

特別養護老人ホーム八流荘 短期入所事業所やなぐれ

基本理念

土佐厚生会は、会是である「愛情」「奉仕」「連帯」を基本理念とし、福祉サービスを利用される障害者や高齢者に対して、個人の尊厳を旨とし、利用者の希望、置かれている環境、年齢および心身の状況等に応じた多様なサービスを提供することにより、これらの人々が住み慣れた地域で社会の一員として自立した日常生活をするとともに、社会、経済、文化、その他あらゆる分野での活動に参加できるよう支援を行うものとします。

目標

スローガン…「連携して作る安心の輪」

- 楽しい職場作り
- 専門性への意識改革
- サービスの向上
- 家族の安心

事業計画

全職員が土佐厚生会の基本理念に則り目標 に対して自己目標を設定し実践する。4ヶ月後に自己評価を行い、各部署・フロアでの意見交換を行う。また、6ヶ月後には全体会での評価を行い目標達成に向かい努めます。

職員間のチームワークの強化

- ・「許して」「許されて」をモットーとし、個々人の良いところを尊重しチーム作りに努めます。

情報の共有

- ・各部署間で情報の提供、収集、伝達の周知徹底をおこない、情報の共有に努めます。

研修の充実（年間を通して計画的な研修への参加）

- ・内部研修・・・2ヶ月毎にDVDによる研修を行う。
全職員が参加できるように1講座を5回開催し、終了後にはアンケート様式で理解度の状況確認を行う
- ・外部研修・・・研修後の研修報告及び意見交換の場を確保し、実践へと取り組みサービスの向上を図ります。

ご利用者のご家族（身元引受人）に日々の様子を月/1回（請求時）一筆箋等により情報提供を行うと共に必要時には随時電話連絡等をするなど安心と信頼関係を築きます。